

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		末梢神経系理学療法学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時間	前期	教室名	302
担 当 教 員		神田一路	実務経験とその関連資格	回復期病院、地域にて理学療法士として勤務。中枢神経疾患など多岐にわたる疾患を経験。実習指導者としても経験あり。認定理学療法士(脳卒中)を所持。			
《授業科目における学習内容》							
末梢神経疾患に対する特有の評価から治療技術、問題解決までの理学療法を、演習を交えながら学ぶ。							
《成績評価の方法と基準》							
筆記試験90%、小テスト10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
標準整形外科学 医学書院							
《授業外における学習方法》							
授業で提示した課題に取り組む							
《履修に当たっての留意点》							
教科書、配布資料を忘れずに持参すること、前回の課題をしっかりと取り組むこと							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の構造、神経電位の動きについて説明できる		教科書 配布資料	授業で提示した課題	
		各コマにおける授業予定	末梢神経についての解剖				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の構造、神経電位の動きについて説明できる		教科書 配布資料	授業で提示した課題	
		各コマにおける授業予定	末梢神経についての生理学				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の特徴的な損傷・変形を理解できる		教科書 配布資料	授業で提示した課題	
		各コマにおける授業予定	末梢神経の損傷・変性				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	適切な評価方法を説明できる		教科書 配布資料	授業で提示した課題	
		各コマにおける授業予定	末梢神経の評価, 方法				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	デルマトームの評価について説明できる		教科書 配布資料	授業で提示した課題	
		各コマにおける授業予定	デルマトームの評価の復習, 神経損傷(上肢)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	上肢の神経損傷		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	上肢の神経損傷		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	大腿神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	大腿の神経損傷		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	大腿神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	大腿の神経損傷		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	下腿神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	下腿の神経損傷		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	下腿神経損傷から起こる病態を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	下腿の神経損傷		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患に対する病態、評価を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	胸郭出口症候群, RSD, 胸郭出口症候群の評価について		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患に対する病態、評価を説明できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	胸郭出口症候群, RSD, 胸郭出口症候群の評価について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経損傷の国家試験を解説できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷に関する国家試験範囲		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経損傷の国家試験を解説できる	教科書 配布資料	授業で提示した課題
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷に関する国家試験範囲		